

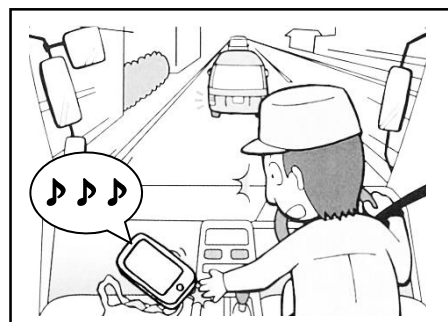
スマホやケイタイの「ながら運転」は危険!

運転中の通話やメールのやりとりは前方不注視につながり追突事故などの原因になる恐れがあります。必ず安全な場所に停車してから操作して下さい。

[ヒヤリ・ハットありませんか]

1. 注意がそれる

運転中に着信があると、そちらに気を取られたり、携帯電話を取る際に脇見をして、ヒヤリ・ハットした。



2. 急な変化に対応できない

ハンズフリーを使っている場合でも、通話に意識が向いてしまい、とっさの場面に対応出来ず、ヒヤリ・ハットした。



3. 周囲が見えていない

見えているつもりでも画面を注視することにより、周りの状況確認がおろそかになり、ヒヤリ・ハットした。



“ いったきの スマホ操作が 事故のもと ”

(平成27年度当組合への交通標語応募作品)

※ この資料は、ご家庭の交通事故防止にもご活用ください。